

拘束焦らされ エルフ





脱税はもとより
違法品など
ここには・

も・もちろんで
ございます



これで全て
だろうか？

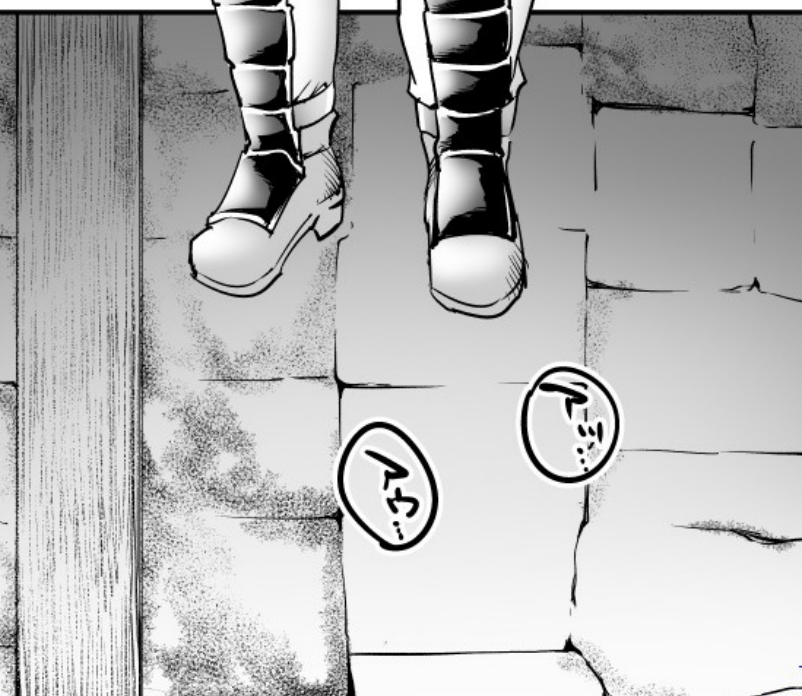
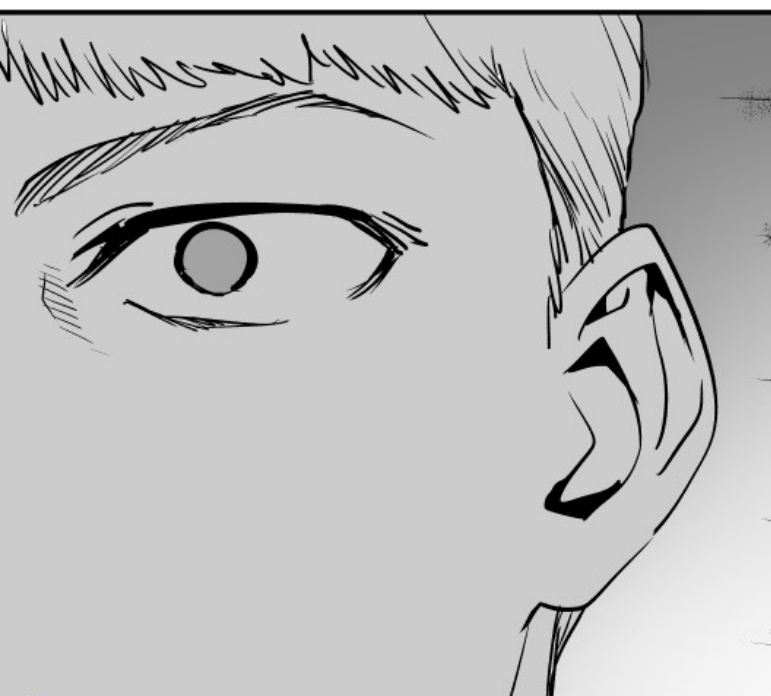
フランツ
貴族の三男坊で
税務官

そこそこの金持ちとの
見合い話を撥ねつけ
気ままに生きる毎日



どーも怪しい：
オークの首長の装飾
ドワーフの銀細工

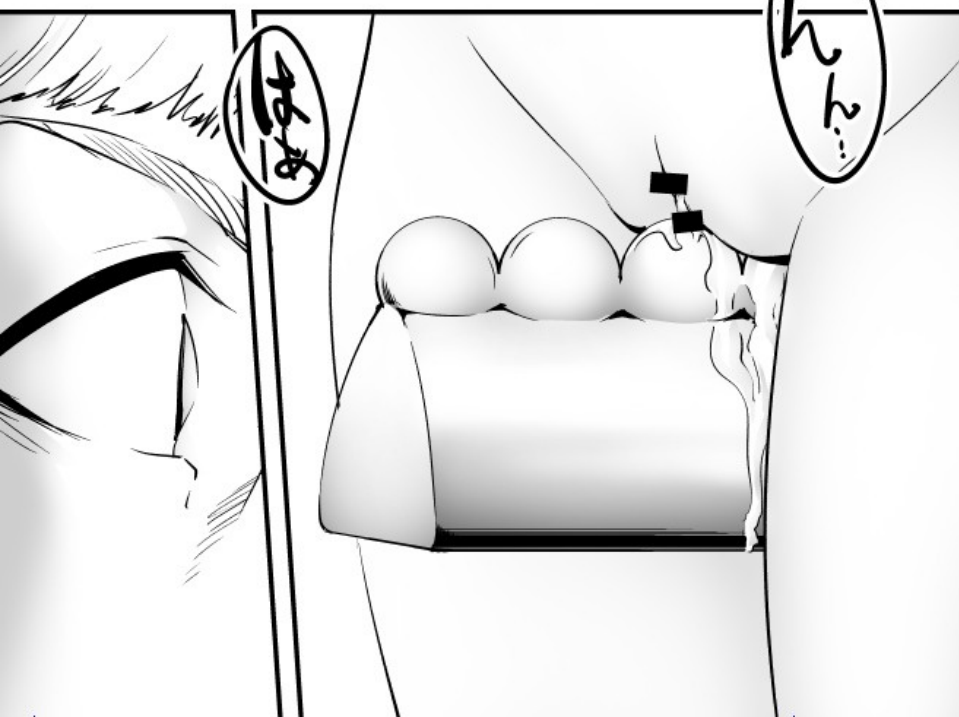
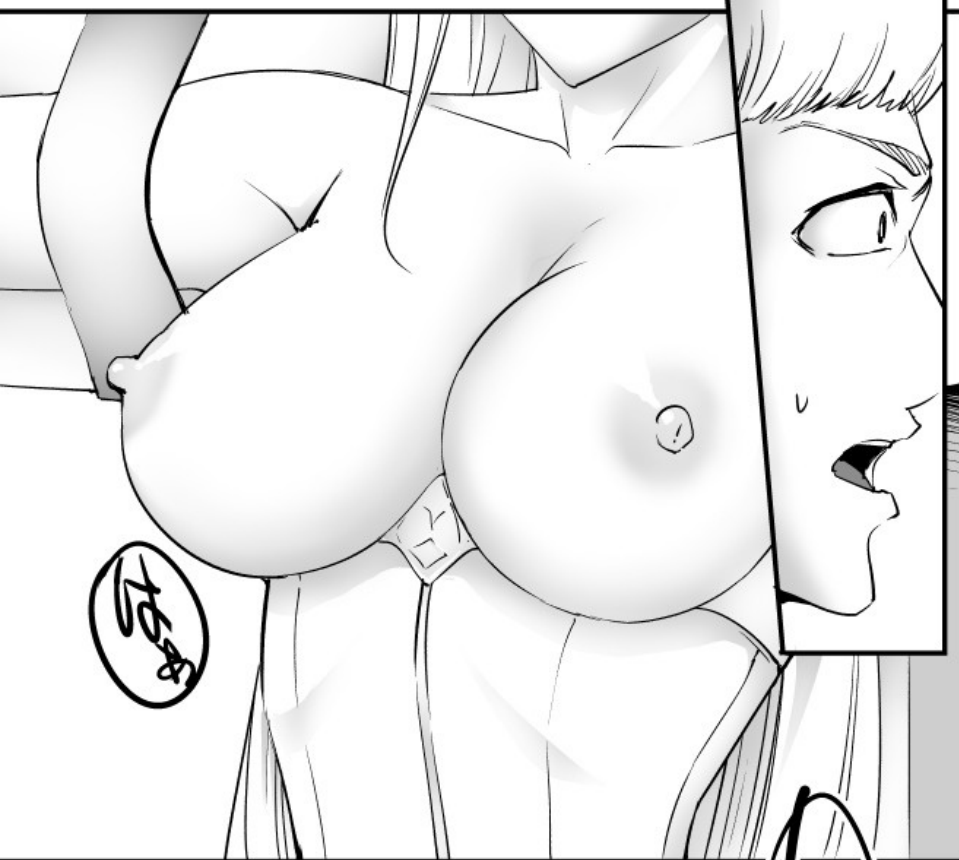
必ず種族協定に
引っかかる危ない
取引もしてる

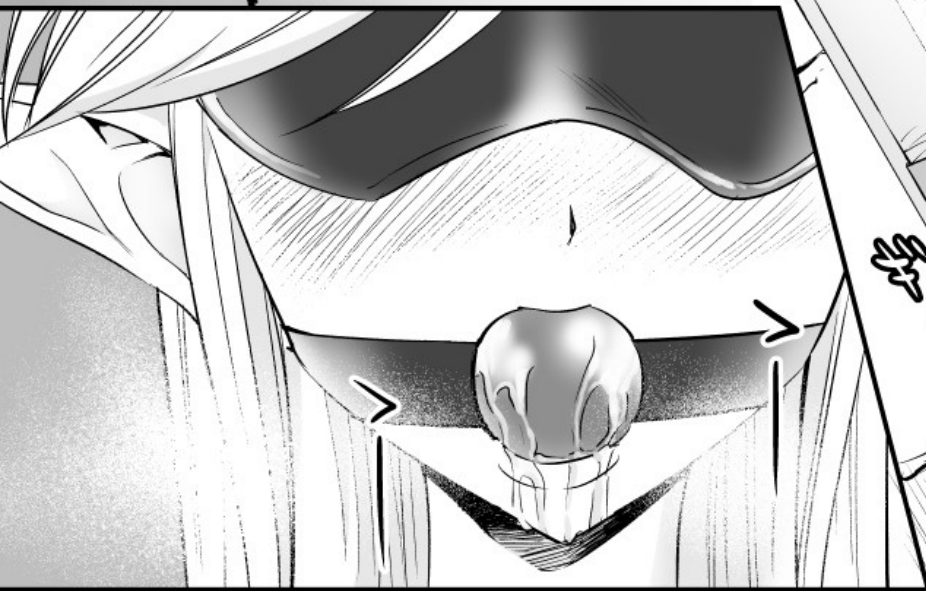


声：？
商人の邸宅の方か

調べはしたが
家の大きさが
割には狭く感じた

ここの石だけ
汚れがない





大体の見当は
つく

ただでさえ高価な
エルフの奴隷を調教して
貴族に高く売りつける

くわ くわ

しかし一年前に
種族協定で
ゴブリンだろうが
奴隷は御法度だ

商人である貴様が
エルフと同居する
申請が役所で
通ったか？

だがこの従順さ…
ただの売り物
じゃないな

誰でふか？

人を入れるのは
初めてですけど…

あっ…



確かに入れ込む
気持ちもわかる…



ム…



解かないで…



しかし私が
婚姻を申請すれば…

貴様にたまには
今まで通りの事を
させてもいい



カーン

このままでは確実に
エルフは故郷に送還される

詰問して判明した
商人のエルフ：
セーラへの熱愛は
随分なものだった

今日は
終わり…？

まず恥辱たっぷりの
姿で拘束・放置し
散々焦らし

口や手を使い
セーラの体を
味わい尽くした

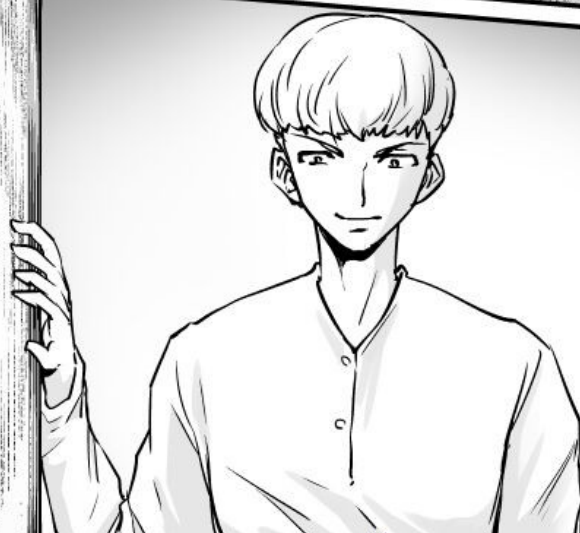
最初はエルフラしく
拒絶していたセーラも
商人の偏執的な
快楽に堕ちていった

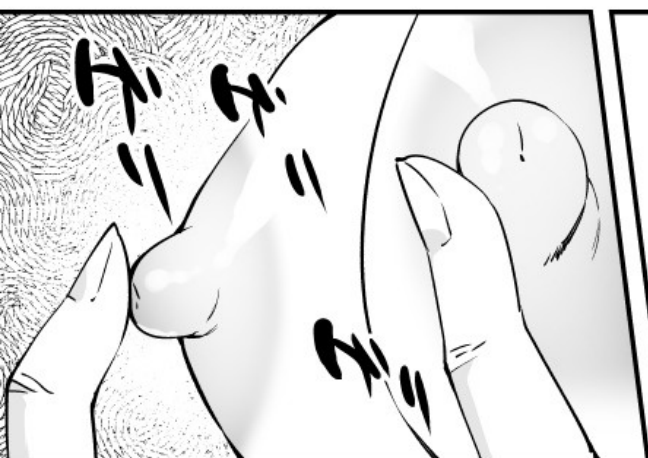
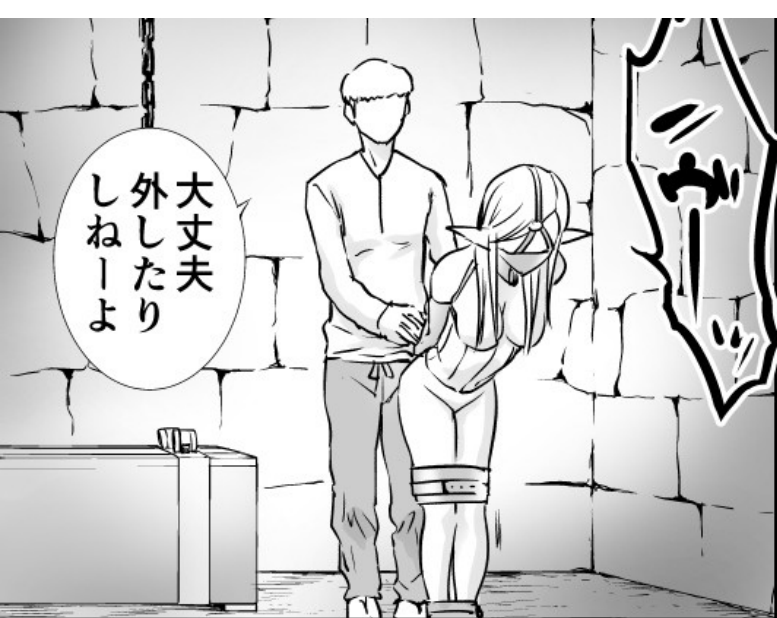
決して中出しはせず
胸や尻などに淫棒を
擦りつけては致していた

エルフの汗が染み付いた
拘束具や服は脳が痺れる
甘い匂いがした



道具も
大事に使わせて
もらうぞ







上手いだろう？

娼婦街で鍛えたテク
だからな

他の下衆共が
突っ込んだ所に
挿入れたくないから
覚えた遊びだ



ご主人様は
こんな舌技
持ってたか？



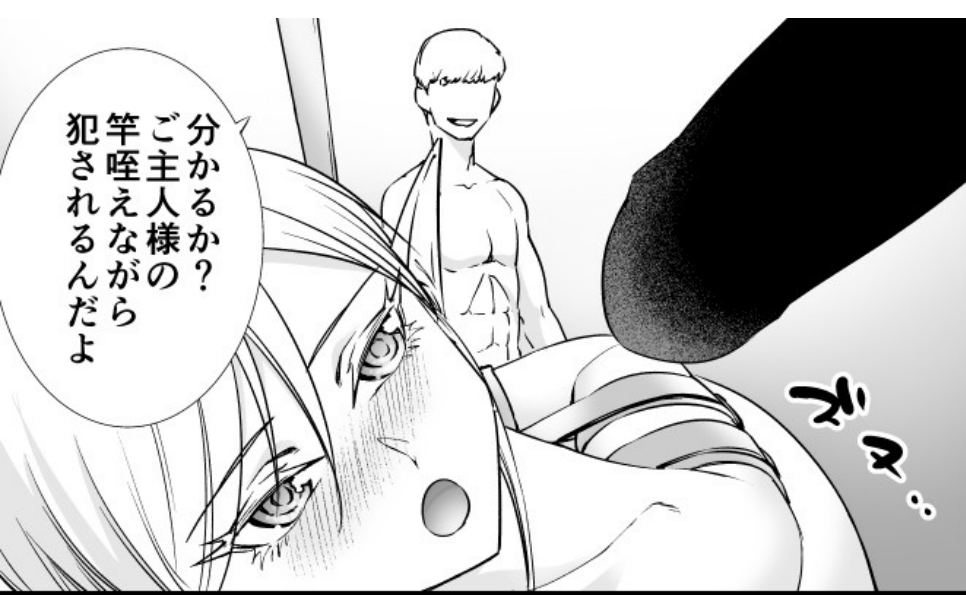
お前の為に
新品に保ってたの
かもな



いい加減
エロすぎて
国に帰れない
マゾエルフに

中出し永住権
与えないとな

初体験にふさわしい
ゲストを呼んだぜ







出すぞシ

F

G

B-1

B-1

B-1



サークル:弄寛少女 tat(たと) 2021/12
<https://www.pixiv.net/member.php?id=526742>

本作の無断転載禁止